

高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 施設定期検査の検査項目

検査項目	検査内容
警報検査	<ul style="list-style-type: none"> 計測制御系統設備の収納管排気設備の入口圧力の警報装置が確実に作動することを確認する。 計測制御系統設備の廃水貯槽の漏えい水水位の警報装置が確実に作動することを確認する。
連動装置検査（受入れ建屋天井クレーン）	<ul style="list-style-type: none"> 輸送容器のつり上げ高さが9 m以上となるおそれのある区域では、つり上げ高さの制限範囲が設定され、その制限範囲では受入れ建屋天井クレーンが輸送容器を9 m以上つり上げることができないことを確認する。
連動装置検査（輸送容器搬送台車）	<ul style="list-style-type: none"> 輸送容器搬送台車に係る自動停止及び走行制限のインターロックについて確認する。
連動装置検査（ガラス固化体検査室天井クレーン）	<ul style="list-style-type: none"> ガラス固化体検査室天井クレーンに係るガラス固化体を9 m以上つり上げることができないことについて、制限高さインターロック及び制限範囲インターロックを確認する。
連動装置検査（貯蔵建屋床面走行クレーン）	<ul style="list-style-type: none"> ガラス固化体貯蔵建屋の貯蔵建屋床面走行クレーン及びガラス固化体貯蔵建屋 B 棟の貯蔵建屋床面走行クレーンに係るしゃへい容器付トロリの過走行を防止するインターロックを確認する。
気体廃棄物の廃棄施設の排気風量検査等	<ul style="list-style-type: none"> ガラス固化体受入れ・貯蔵建屋換気筒における排気風量が所定の値以上であることを確認する。
換気設備の高性能粒子フィルタ粒子除去効率検査	<ul style="list-style-type: none"> 汚染のおそれのある区域内の排気系統を構成している高性能粒子フィルタの粒子除去効率が、所定の値以上であることを確認する。
収納管排気設備の高性能粒子フィルタ粒子除去効率検査	<ul style="list-style-type: none"> 収納管排気設備の高性能粒子フィルタの粒子除去効率が、所定の値以上であることを確認する。
放射線管理施設の設定値確認検査	<ul style="list-style-type: none"> 放射線管理設備のモニタが校正されていること及び設定値に達した時に警報装置が確実に作動することを確認する。
線量当量率測定検査、空気中の放射性物質の濃度の測定検査	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物管理施設中人が常時立ち入る場所、廃棄物管理施設の使用特に入人が立ち入る場所その他放射線管理を特に必要とする場所における線量当量率及び空気中の放射性物質の濃度を測定し、所定の値以下であることを確認する。
負圧試験（換気設備）	<ul style="list-style-type: none"> 汚染のおそれのある区域内が、負圧に維持されていることを確認する。
負圧試験（収納管排気設備）	<ul style="list-style-type: none"> 収納管排気設備の入口圧力を測定し、収納管内が負圧に維持されていることを確認する。
動作確認検査（貯蔵建屋床面走行クレーン）	<ul style="list-style-type: none"> 貯蔵建屋床面走行クレーンに係るつり具の着脱検査及び電源喪失時の保持検査について確認する。
動作確認検査（受入れ建屋天井クレーン、ガラス固化体検査室天井クレーン）	<ul style="list-style-type: none"> 水平つり具を受入れ建屋天井クレーンでつった状態で電源を喪失させ、水平つり具がクレーンに保持されていることを確認する。 ガラス固化体検査室天井クレーンのつり具が模擬ガラス固化体を掴むことができること及び離すこと、模擬ガラス固化体をガラス固化体検査室天井クレーンでつった状態で電源を喪失させ、模擬ガラス固化体がクレーンに保持されていることを確認する。
ガラス固化体の冷却性能検査	<ul style="list-style-type: none"> ガラス固化体が収納されている収納管について冷却空気温度及び円環流路出口温度の実測値の温度差と計算値の比較、円環流路出口温度の実測値と計算値の比較により、冷却性能が維持されていることを確認する。